

1. 募集人員：准教授 1名
2. 所属：大学院総合理工学研究院 エネルギー物質科学部門 物性化学講座
3. 機関の説明：大学院総合理工学研究院は、物質・エネルギー・環境の3つの分野を柱として、理工学の視点からそれぞれの分野と3者を融合した分野における新しい先駆的・先端的研究を推進している。エネルギー物質科学部門では、機能材料、理論設計、機器解析学、エネルギー応用など物質科学を中心としたエネルギーおよび環境分野への貢献とその教育研究を行っている。本部門では、専門研究領域において優れた業績を有し、准教授として学生の教育や研究指導に熱意をもって取り組む方を求める。
4. 専門分野：機能材料化学、物性化学、応用物理学などに基盤を置き、エネルギー変換材料、無機半導体材料、無機-有機ハイブリッド材料、自己組織ナノ材料、新規機能材料の設計など、エネルギーに関わる機能材料の合成・探索、構造解析、物性評価などの教育研究を推進し、エネルギー材料化学や物性化学に新たな方向を切り拓く国際的な教育研究を行う強い意欲を持ち、学部および大学院教育に積極的に取り組む方。
5. 教育：大学院総合理工学府量子プロセス理工学専攻および工学部エネルギー科学科の教育に携わる。また、九州大学基幹教育も担当することがある。学部教育では物理化学や物質科学に関する講義、実験及び演習、大学院教育では機能無機材料工学などを担当する。また、エネルギー基盤技術国際教育研究センターとも連携して教育研究を推進する。
6. 応募資格：博士の学位を有すること。
7. 着任時期：採用決定後のできるだけ早い時期。
8. 勤務形態：常勤。本研究院では教員の任期制を導入しておりません。
9. 提出書類（以下の(1)-(7)を各2部とそれらのPDF ファイルを収めたCDあるいはDVD 1枚）
 - (1) 略歴書：写真貼付、連絡先（電話番号、電子メールアドレス）、学歴、職歴、教育・研究歴、賞罰、所属学会、学位、取得資格など。
 - (2) 業績リスト：下記のように分類し、応募者名にアンダーラインを入れること。別刷りを添付した論文には行頭に◎を付すこと。
 - ① 査読付き原著論文（第一著者、それ以外に分類）：著者名、題名、掲載雑誌名、巻、開始頁-終了頁、発行年。
 - ② 査読なし原著論文：著者名、題名、掲載雑誌名、巻、開始頁-終了頁、発行年。
 - ③ 国際会議プロシーディングス：著者名、題名、会議名、場所、開始頁-終了頁、発行年、査読の有無。
 - ④ 総説・解説：著者名、題名、掲載雑誌名、巻、開始頁-終了頁、発行年。
 - ⑤ 著書：単著・共著の別、著者名、題名、発行所名、開始頁-終了頁、発行年。
 - ⑥ 特許：発明者名、題名、出願番号、出願年月日、特許番号、特許取得年月日。
 - ⑦ 招待講演：著者名、題名、会議名、開催場所、開催年月日、基調講演・特別講演は付記。
 - ⑧ その他。
 - (3) 主要論文別刷り 5編以内（コピー可）
 - (4) これまでの研究概要および今後の抱負（A4 版用紙 3 ページ程度、図表を含めてもよい）
 - (5) 教育に対する経験と抱負（A4 版用紙 1 頁以内、図表を含めてもよい）
 - (6) 関連資料：外部資金獲得実績（科研費を含む。代表・分担の区別を明記）、受賞およびその他の特

筆すべき事項（学術誌編集・学会運営への参画、産学連携、社会貢献など）

(7) 応募者の教育・研究等について問い合わせのできる方2名程度の氏名・所属および連絡先（住所、電話番号、電子メールアドレス）

※選考状況によりヒヤリングにおいていただく場合があります（旅費は支給できません）。

10. 応募締切：平成27年11月30日（月）必着

11. 書類送付先および問い合わせ先：

〒816-8580 福岡県春日市春日公園 6-1

九州大学大学院総合理工学研究院エネルギー物質科学部門 教授 大瀧倫卓

電話&FAX: 092-583-7947 E-mail: ohtaki@kyudai.jp

封筒に「准教授応募書類在中」と朱書し、受け取りが確認できる方法（簡易書留、宅配便など）で送付して下さい。なお、応募書類は返却しません。

12. その他

大学院総合理工学研究院の目標・研究内容ならびに総合理工学府での大学院教育に関する詳細は、九州大学大学院総合理工学研究院のホームページ <http://www.tj.kyushu-u.ac.jp/> を、学部教育に関する詳細は、九州大学工学部エネルギー科学科のホームページ <http://www.energy.kyushu-u.ac.jp/> をご覧下さい。

なお、九州大学では男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行います。また、新規採用教員は原則として採用後5年間は英語による授業を担当することとなります。

以上。